

ジェネリック医薬品とは、これまで使われてきたお薬の特許がきれた後に、同等の品質で製造販売される低価格の医薬品です。

厚生労働省も推奨しており、当院でもバイオ医薬品を含むジェネリック医薬品を積極的に取り組んでおります。

また、ジェネリック医薬品以外でも医薬品の流通が不安定です。同効薬や、医薬品情報を早い段階で確認し、製薬メーカーや医薬品卸に確認し、代替薬を提供しています。患者様に説明しています。

九州記念病院は、バイオ医薬品を含む後発医薬品（ジェネリック）使用に、積極的に取り組んでおります。また、医薬品の供給不安に対し、早い段階で確認し、同効薬の確保、変更等行っています。患者様に不安のないよう情報提供をしています。

令和六年四月一日
九州記念病院 院長



厚生労働省ホームページより

当院は主に院内調剤ですが、院外処方の30日以上長期処方に対し、リフィル処方にも対応しております。

リフィル処方箋とは

長期的に安定している方について、医師が長期処方を可能とした場合、最大3回まで繰り返し使用のできる処方箋です。

通院にかかる時間、再診料など費用の削減ができ、医療費の削減にもつながっています。